



柚木だより

発行
自衛隊静岡地方協力本部募集課
〒420-0821 静岡市葵区柚木366
Tel : 054 (261) 3151

第35代静岡地本長 武田恭一 1等空佐 着任



【主な経歴】

平成 8年4月 幹部候補生学校（奈良）
9月 北部防空管制群防空管制隊（三沢）
平成14年3月 警戒航空隊（浜松）
（平成15年3月 米空軍〈交換幹部〉（米国フロリダ州））
平成19年3月 幹部学校付（目黒）
（平成20年1月 仏国統合軍国防大学留学（仏国パリ））
平成21年7月 航空幕僚監部防衛部装備体系課（市ヶ谷）
平成22年8月 航空幕僚監部総務部総務課（市ヶ谷）
平成23年9月 幹部学校教育部（目黒）
平成24年3月 航空幕僚監部運用支援情報部運用支援課（市ヶ谷）
平成26年8月 中部防空管制群防空管制隊長（入間）
平成28年4月 幹部学校（目黒）
平成29年3月 統合幕僚監部運用部運用第3課
訓練評価・支援班長（市ヶ谷）
平成31年4月 中部防空管制群司令（入間）
令和 4年1月 自衛隊静岡地方協力本部長【現職】

皆様こんにちは。令和4年1月20日付をもちまして、第35代静岡地方協力本部長を拝命しました武田です。

生まれは東京都多摩市というところですが、以前から富士山周辺や伊豆半島へはよく訪れていました。また20年ほど前、航空自衛隊の浜松基地で勤務していたこともあります。その時に結婚した妻も浜松出身の静岡県人です。以来、静岡県は私にとって第2の故郷となっており、このような職を拝命したことに運命のようなものを感じております。

ご紹介までに、ここ静岡地方協力本部では、主に以下のような業務を行っております。

- ・自衛隊に対する県民の皆様のご理解を深めていただくための「広報」
- ・陸海空自衛官の採用に関する「募集」
- ・退職する自衛官の再就職「援護」
- ・必要な時に招集される「予備自衛官等」の採用と訓練

またこれらに加え、国家有事または大規模災害等の際には、県と自衛隊の間に入り必要な各種連絡調整業務を実施します。

昨今、我が国を取り巻く安全保障環境は、中国による東シナ海における現状変更を図ろうとする試み、北朝鮮による弾道ミサイルの発射、さらにはロシアによるウクライナ侵攻など先の読めない国際情勢と相まってますます厳しいものとなっております。

また、地震、台風といった大規模な自然災害の発生に際する災害派遣等の機会も増えており、自衛隊の果たすべき役割と国民県民の皆様の期待は増すばかりであります。

静岡地方協力本部長としてこのような現在の状況を深く認識し、静岡地方協力本部が県と自衛隊との堅確な架け橋として機能するよう着実に備えていくとともに、恒常的な「募集」「援護」「予備自」に係る業務を通じ皆様の期待に応えられる自衛隊の精強化に尽力していく所存です。

皆様におかれましては、引き続き地方協力本部に対しまして、ご支援ご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。



入隊・入校激励会

- 1 三島市(2.21) 6 裾野市(3.11)
- 2 湖西市(3.2) 7 伊豆の国市(3.15)
- 3 伊豆市(3.4) 8 川根本町(3.18)
- 4 函南町(3.4) 9 袋井市(3.14)
- 5 掛川市(3.7) 10 島田市(3.14)



入隊予定者の門出を 家族と地本隊員が見送り

静岡地本は3月25日(金)、本部庁舎(静岡市)において入隊予定者の見送り行事を行った。

この日は滝ヶ原駐屯地の教育隊に入隊する15人が新たな門出を迎え、本部庁舎前に家族や友人とともに集まった。

整列した入隊予定者に、本部長の武田1佐は「『誰かのために』となると、自分の力以上のことができるようになる。自分の伸び幅が広がる。そういった心構えを忘れず、前向きに頑張してほしい」と激励の言葉を送った。

同行した保護者は、真剣な顔つきで本部長の言葉に聞き入る我が子の姿を写真に収め、旅立ちの前のひと時を惜しんでいた。

その後、入隊予定者たちはバスに乗り込み、窓から家族や友人、入隊をサポートしてくれた広報官に手を振り、盛大な拍手に送られて駐屯地へと旅立っていった。



日本大学合同企業研究会に参加

三島所は2月24日(木)、日本大学国際関係学部三島駅北口校舎(三島市)で行われた合同企業研究会に参加した。

これは多数の企業等が参加する同大学主催の就活支援事業で、静岡地本は募集課長の山本健太郎2等陸佐が、一般大学から入隊した経緯やこれまでの勤務経験などを踏まえ、自衛官という職業を紹介した。

まず自衛隊のPR動画を見てもらい、その後、山本2佐が「『人のためになる仕事がしたい』と思って入隊する人が多いイメージだと思いますが、動画にあった通り、入隊の理由は人それぞれです。最初から高い志がなくても、入隊後にさまざまな教育や訓練などを通じて自分のスキルを向上させ、その後、徐々に志が芽生えてくるものです」と伝えた。

また、自衛隊の任務のやりがいや多岐にわたる職種を説明し、質疑応答では学生から、受験に際しての勉強法や自衛官として必要な人物像などについて質問があった。

山本2佐は、一つひとつの質問に自身の幹部候補生時代の経験談等を交えながら丁寧に答え、最後に「自衛隊にはさまざまな職種があり、これまでの経験や身に付けているスキルなどに関係なく、入隊後に自分の希望や適性に応じて仕事を選択できるのが一番の魅力だと思います。集団生活を通じて社会性も身に付き、仲間もたくさんできる仕事なので、厳しいことやつらいこともあります。少しでも興味を持ったらぜひ挑戦してみてください」と締めくくった。



同期となる者同士 入隊に向け一歩前進

静岡所は2月1日(火)から4日(金)の4日間、同案内所(静岡市)において令和3年度入隊予定者懇談会を実施した。

これは、同所が担当する静岡市葵区と駿河区の入隊予定者を対象に、この先同期となる者同士の交流を深めるために行ったもので、入隊予定者及びその家族合わせて18人が参加した。

はじめに、各教育隊のホームページを活用し、教育隊の着隊から入隊式、各種訓練、検定など、教育期間中の一連の流れを写真や動画を使って紹介したほか、入隊案内を確認しながら準備・心構えなどについて説明した。

その後、参加者それぞれが出身校などを自己紹介し、最初の緊張も徐々にほぐれた様子で、この先目指す自分の目標、就きたい職種などを語り、和やかな雰囲気での懇談となった。

最後に、参加者がスマートフォンを手に情報共有のアイテムとしてSNSを用いて互いの連絡先を交換し、さらなる交流の場の構築を図っていた。

終了後、参加者は「教育隊について詳しく聞くことで疑問・不安が解消できた」「今後同期となる人たちと事前に交流することができて良かった。入隊までに互いに気持ちを高めていきたい」と話していた。

袋井所は1月11日(火)、令和2年春に入校した藤岡紫音生徒と、その弟で昨年春に入校した藤岡大翔生徒の母校訪問に同行した。

掛川市担当広報官の箕輪勝政2等空曹引率のもと、二人は父親とともに母校である掛川市立北中学校の正門をくぐり、当時の2人を知る増田教諭と面談した。

面談では在校当時の話などにも花が咲き、増田教諭が「どうして高等工科学校を受験しようと思ったの」と聞くと、紫音生徒は「広報誌に掲載されていた募集記事を父が見て興味を持ち、学校見学に行き決めました」と答え、大翔生徒は「最初は興味がなかったけれど、兄の姿を見て自分もしっかりした生活環境に身を置いてみたいと思いました」と当時を振り返った。

その後、増田教諭から、現在の世界情勢等について高等工科学校生徒としての視点からみた意見などを聞かれた際にも兄弟はしっかりと自分の意見を話し、教諭は「2人ともしっかりしていて見違えた」と嬉しそうな表情を浮かべていた。

高等工科学校生徒が 兄弟で母校訪問



転出

- ▽ 横須賀・横須賀造修補給所 **行(一)7 大串 秀樹** (副本部長) 4月1日付
- ▽ 那覇・西部方面システム通信群 **1等陸尉 黒岩 要彦** (藤枝所長)
- ▽ 浜松・第1航空団 **准空尉 氏家 孝之** (浜松所)
- ▽ 朝霞・朝霞駐屯地業務隊 **1等陸曹 佐藤 吏** (センター)
- ▽ 板妻・第34普通科連隊 **2等陸曹 鈴木 直玄** (浜北所)
- ▽ 静浜・静浜気象隊 **2等空曹 熊谷 光瑠** (静岡所) 3月14日付
- ▽ 走水・防衛大学校 **2等陸佐 山本 健太郎** (募集課長) 3月22日付
- ▽ 横須賀・横須賀弾薬整備補給所 **2等海曹 山下 亮** (袋井所) 4月1日付
- ▽ 所沢・防衛医科大学校 **行(一)6 新田 知典** (援護課長) 4月1日付
- ▽ 霞ヶ浦・関東補給処 **行(一)5 菅原 秀和** (援護課)
- ▽ 小平・小平学校 **行(一)4 新垣 さおり** (総務課)
- ▽ 茨城・茨城地方協力本部 **行(一)4 植崎 隆史** (総務課)
- ▽ 市ヶ谷・陸上幕僚監部 **行(一)2 深水 聡** (募集課)
- ▽ 北富士・北富士駐屯地業務隊 **行(一)2 樋口 裕昭** (援護課) 4月1日付

▽ 第26代 副本部長
行(一)6 五十嵐 昭善
前職：防衛医科大学校



4月1日付で静岡地本副本部長を命ぜられて着任致しました。群馬県前橋市出身で、防衛医科大学校、技術研究本部、内部部局、防衛大学校及び防衛装備庁などで勤務しておりました。地方協力本部の勤務や静岡における生活は初めてですので、とても新鮮な気持ちであり、また身の引き締まる思いでもあります。これから魅力ある防衛省・自衛隊を発信していくよう努力して参りますので、ご支援、ご協力のほど、宜しくお願ひ申し上げます。

転入

- ▽ 藤枝所長 **1等陸尉 宝保 竜平** (東千歳・第7偵察隊)
- ▽ 三島所 **2等陸尉 松本 栄一** (市ヶ谷・東京地方協力本部)
- ▽ 募集課 **陸曹長 中島 友治** (板妻・第34普通科連隊)
- ▽ 藤枝所 **陸曹長 小柳 良介** (板妻・第34普通科連隊)
- ▽ センター **1等陸曹 深澤 英人** (滝ヶ原・普通科教導連隊)
- ▽ 募集課 **1等陸曹 坂口 雄一** (富士・特科教導隊)
- ▽ 浜松所 **2等空曹 柴田 道郎** (小松・第6航空団)
- ▽ センター **2等陸曹 本田 久朗** (駒門・第1後方支援連隊)
- ▽ 沼津所 **2等陸曹 渡邊 淳** (座間・第4施設群)
- ▽ 総務課 **2等陸曹 迎田 修平** (富士・特科教導隊)
- ▽ 浜北所 **3等海曹 橋本 康太郎** (下総・第203整備補給隊)
- ▽ 静岡所 **3等空曹 上田 和希** (霞ヶ浦・第3高射隊) 3月14日付
- ▽ 募集課長 **2等陸佐 橋本 政和** (市ヶ谷・陸上幕僚監部) 3月22日付
- ▽ 援護課長 **行(一)5 瀧間 哲郎** (健軍・西部方面総監部)
- ▽ 援護課 **行(一)5 島 和明** (霞ヶ浦・霞ヶ浦駐屯地業務隊)
- ▽ 総務課 **行(一)4 金井 智重** (朝霞・東部方面総監部)
- ▽ 総務課 **行(一)4 山口 明彦** (霞ヶ浦・関東補給処)
- ▽ センター **行(一)3 米澤 勇二** (新発田・新発田駐屯地業務隊)
- ▽ 募集課 **行(一)1 銘苅 仁菜** (市ヶ谷・中央業務支援隊)
- ▽ 援護課 **行(一)1 鶴 恵理子** (新潟・新潟地方協力本部) 4月1日付

部内異動

- ▽ 静岡所長 兼 総務課 **准陸尉 河野 隆** (静岡所長)
- ▽ センター **准陸尉 杉山 靖** (総務課)
- ▽ 静岡所 **陸曹長 早田 高士** (募集課)
- ▽ 袋井所 **1等海曹 福高 淳** (募集課)
- ▽ 清水所 **2等陸曹 木元 洋** (総務課) 3月14日付
- ▽ 三島所長 **2等陸尉 松本 栄一** (三島所)
- ▽ 袋井所 **1等陸曹 中島 法史** (清水所) 4月1日付

定年退職



援護センター
准陸尉
千葉 勇士
(4.3.20)

静岡地本 4、5、6月 主要行事予定

4月

- 上旬…入隊引率・入隊式
- 1日…定期異動
- 12日…定年退官行事 (伏見1曹)
予備自衛官補試験 (WEB)
- 16日…予備自衛官補試験
- 17日…予備自衛官1日間訓練 (本部)
- 21日…定年退官行事 (土切1曹)
- 23~24日…#1一般幹部候補生1次試験

5月

- 14~15日…静岡ホビーショー
- 21~22日…#1一般曹候補生1次試験
下田黒船祭
- 22日…清水港フラワーフェスタ
- 26日…自衛官候補生試験 (WEB)

6月

- 上旬…定年退官行事
(空岡3佐・羽中田1尉)
- 4日…自衛官候補生試験 (口述)
- 18~19日…#1一般曹候補生2次試験
- 24~28日…予備自衛官5日間訓練 (板妻)
- 25日…#2一般幹部候補生1次試験
- 26日…予備自衛官1日間訓練 (板妻)